学校番号	3025

令和8年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	(学)ACT	3	3	英文法・語法問題 800（いいずな書店）、英文法・語法問題 800 Handbook（いいずな書店）、英文法・語法問題 Bright Stage New Edition（桐原書店）Reading Core for 共通テスト（啓隆社）

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

1 年次 JET ではコミュニカティブな英語 4 技能 5 領域を「聞くこと」「話すこと」を重点に学びました。2 年次 GET では発表やエッセイライティングを重点に 500 語以上の英語を書くこと、発表することが可能になりました。3 年次では、1・2 年で培った幅広い知識と技能をより専門的にアカデミックにできるよう、文法語法のルールと方法を確立し、正確に表現・発信できる能力の育成を図ります。あわせて、速読演習も行います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・身近なトピックや知識のある社会的なテーマに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、短いニュースや講義等を聞いて、要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、身近なトピックを扱ったラジオ番組やテレビ番組の概要や要点を理解することができる。	・身近なトピックに関する 300 語程度の記事やレポート等から、必要な情報を読み取ることができる。 ・短い物語を読み、あらすじや登場人物の心情を理解することができる。 ・社会的なテーマに関する短い説明を読み、概要や要点を理解することができる。 ・英語学習を目的として書かれた記事やレポートを読み、概要や要点を理解することができる。	・店や駅などの公共の施設において、自分の要求すること等を適切に説明し、解決することができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、即興で会話に参加することができる。 ・身近なトピックや知識のあるテーマについて、簡単な語や表現を用いて意見や情報を交換することができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、即興で説明することができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、まとまりのある内容を話すことができる。 ・興味・関心のある分野のテーマに関する記事やレポート、資料の概要や要点を説明することができる。 ・知識のある社会的なテーマについて、内容を具体的に説明するとともに、自分の意見を述べることができる。	・自分のこれまでの経験や身近なトピックについて、複数の段落から成る説明文を書くことができる。 ・興味・関心のある分野のテーマに関する記事や資料を読んで、その概要や要点を書いてまとめることができる。 ・興味・関心のある分野のテーマについて、まとまりのある文章で具体的に説明するとともに、自分の意見や理由を書くことができる。

3 学習の観点及びその趣旨

観点	a 知識･技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	コミュニケーション活動を通して獲得する知識及び技能の習得状況について，評価規準を用いて形成的評価をするとともに，それらを概念等として理解したり，技能を習得したりしているかについて評価する。	コミュニケーションを行う目的･場面･状況等に応じて，慣れ親しんだ語句や表現を使って，話されるる内容を理解したり，自分の考えや気持ちを表現したりしているかどうかを評価する。	自分の考えや気持ちを伝え合うことの楽しさや言葉の大切さを実感しながら粘り強く学習に取り組み，問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度を身に付けているか，自ら英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けているかを評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
I	時制･受動態	聞くこと	a: 本課で扱う文法･語彙･慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【問題】 b:日常生活をテーマに話される内容の必要な情報を適切に取捨選択･整理しながら正誤を判断することができる。【Questions/Listening】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【問題】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a:本課で扱う文法･語彙･慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。【Expression】 b:問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。【本文･Expression】 c:自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。また獲得した知識を他者に分かり易く説明することができる。	パフォーマンステスト
		書くこと	a:本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b:時制･受動態を用いた内容に関する語句を理解しながら，穴埋めを行うことができる。 C:時制･受動態を用いて、興味関心のあるトピックを自らの英語で書くことができ、またパートナーの英作文に関して添削･助言を行うことができる。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	助動詞･仮定法･不定詞	聞くこと	a: 本課で扱う文法･語彙･慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【問題】 b:日常生活をテーマに話される内容の必要な情報を適切に取捨選択･整理しながら正誤を判断することができる。【Questions/Listening】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【問題】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）

		話すこと （発表）	a:本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。【Expression】 b:問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。【本文・Expression】 c:自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。また獲得した知識を他者に分かり易く説明することができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a:本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 助動詞・仮定法・不定詞を用いた内容に関する語句を理解しながら，穴埋めを行うことができる。 C：助動詞・仮定法・不定詞を用いて、興味関心のあるトピックを自らの英語で書くことができ、またパートナーの英作文に関して添削・助言を行うことができる。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2	比較 副詞の語法・イディオム	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【問題】 b:日常生活をテーマに話される内容の必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。【Questions/Listening】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【問題】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a:本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。【Expression】 b:問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。【本文・Expression】 c:自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。また獲得した知識を他者に分かり易く説明することができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a:本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 比較・副詞の語法・イディオムを用いた内容に関する語句を理解しながら，穴埋めを行うことができる。 C：比較・副詞の語法・イディオムを用いて、興味関心のあるトピックを自らの英語で書くことができ、またパートナーの英作文に関して添削・助言を行うことができる。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	代名詞・名詞イディオム等 主語と述語動詞の一致・疑問文	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【問題】 b:日常生活をテーマに話される内容の必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。【Questions/Listening】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【問題】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a:本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。【Expression】 b:問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。【本文・Expression】 c:自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。また獲得した知識を他者に分かり易く説明することができる。	スピーキングテスト

		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 代名詞・名詞イディオム等、主語と述語動詞の一致・疑問文を用いた内容に関する語句を理解しながら，穴埋めを行うことができる。 C：代名詞・名詞イディオム等、主語と述語動詞の一致・疑問文を用いて、興味関心のあるトピックを自らの英語で書くことができ、またパートナーの英作文に関して添削・助言を行うことができる。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3	否定・倒置・省略・強調・会話表現	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【問題】 b: 日常生活をテーマに話される内容の必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。【Questions/Listening】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【問題】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文】 b: 場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。【Expression】 b: 問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。【本文・Expression】 c: 自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。また獲得した知識を他者に分かり易く説明することができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b: 否定・倒置・省略・強調・会話表現を用いた内容に関する語句を理解しながら，穴埋めを行うことができる。 C：否定・倒置・省略・強調・会話表現を用いて、興味関心のあるトピックを自らの英語で書くことができ、またパートナーの英作文に関して添削・助言を行うことができる。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度